

令和8年8月31日

各位

株式会社 徳
ノリックス株式会社・有限会社和公
代表取締役 鷺岡和徳

前略、今月も業務に専心いただきありがとうございます。

さて、私どもの会社が経営する奈良・大和八木駅前の「奈良食堂」で、今年6月から月に一度、子ども食堂「バナナ食堂」を開催しています。

私が幼かった頃、両親が商売をしていたため、店舗から離れた自宅でいつも一人、本を読んで過ごしていました。普通の家庭がどのようなものなのか知らなかったので、当時は特に寂しいとは思っていませんでした。しかし、晩ご飯はいつも親が作り置きしてくれたものを、一人で食べていました。

もともと食も細く、当時の自分の写真を見ると、驚くほど痩せてガリガリです。昭和のあの頃には、今のような子ども食堂はもちろんありませんでした。だから今回、「バナナ食堂」を始めるにあたって一つだけ思ったことがあります。

「子どもの頃の自分が、通いたくなるような場所にしよう」ということです。

誰でも「助けてもらっている」と感じる場所には、少し入りにくさがあるものです。だからこそバナナ食堂は、そんなことを気にせず、明るく楽しく、少し背筋が伸びるような空間で、おいしい料理を食べて笑顔で帰ってもらえる場所にしたいと思っています。

人を喜ばせることは巡り巡って私たち自身の喜びや成長にもつながります。バナナ食堂で過ごした時間が、いつの日か子どもたちの心の中に「あそこは楽しかったな」と温かな記憶として残ってくれば、これほど嬉しいことはありません。

草々

【社是】

「私たちはお客様のために常に新しいことに挑戦し、食生活に新たな価値を創造しつづけます。」

【モットー】

「一膳入魂」～うまい料理は世のため人のため～

すべては自分のために。

すべてはお客様のために。

すべては会社のために。

すべては社会のために。

草々